

1995年10月10日

送
り
先

MB (北陸) システム営業課 御中	丸善 (北陸) 営業課 御中	陸支 営業企画部	陸支 公共ビルシステム部
七宝 システム事業部 御中	NES 情報システム課 御中	(富山) 電力部	(金沢) 半導体・電子デバイス部
JMC 営業課 御中	北菱 情報機器課 御中	FAシステム部	FAシステム部
エム・アイ・エス 御中	MCC (北陸支所) 御中	公共ビルシステム部	電子・情報通信部
陸支 (富山) コ課			

陸支コ課情報

No. 43

内容

- ・最新リムーバブルメディア 第7回
- ・情報誌トピックス —情報誌は発行責任者保管
- 日経コンピュータ 10月2日号
- 日経パソコン 10月9日号
- 日経エレクトロニクス 10月9日号
- 日経バイト 10月号
- ASCII DOS/V 10月号
- DOS/V magazine 10月15日号
- PC WAVE 10月号
- LANTIME 11月号

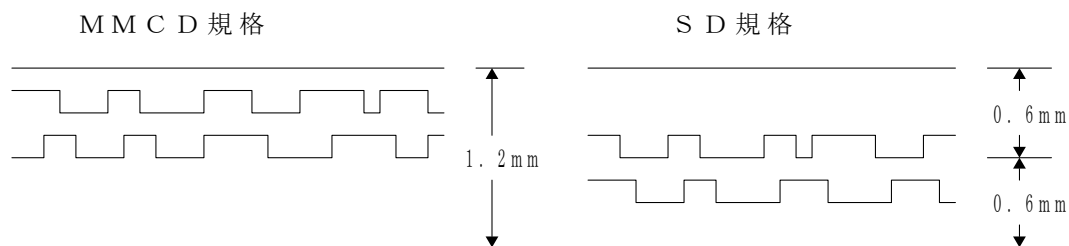
ソフトウェアはSRCへ！
キャンペーンも随時実施中
詳しくはSRCニュースを

発行責任者

三菱電機株式会社 北陸支社
電子・情報通信部 コンピュータ課
稲崎義明

DVDは、ポストCD-ROMとしてよりも次世代ビデオディスクとして規格統一が新聞記事になるほど有名となっている規格です。DVD (Digital Video Disk) はパソコンがマルチメディアを取り扱えるようになったこともあり、高画質の動画データを簡単に取り扱えるようにするためにつくられた規格です。DVDはその名の通りビデオデータを対象としたディスクで、CD 1枚に映画一本を納めることができるようになっています。

DVDにはソニー、フィリップスの提案するマルチメディアCD (MMCD) 規格と東芝が中心となっているSD (Super Density Disc) 規格があります。この2つの規格の最も異なっている点はそのディスクの構造にあります。MMCD規格の場合現行のCDと同様に1.2mmの厚さのディスクを使用し、記録層もディスクの最も下の部分に形成しています。容量としては一層で3.7GB、二層で7.4GBの容量があります。それに対してSDのディスクは0.6mmのディスクを2枚張り合わせた構造で、一層で5GB、二層で9GBの容量となります。MMCDの方はCDとの互換性がとられているためコスト的に有利になっていますが、SDは片面に2層の記録面を持った仕様(18GB)を策定し容量の点で優位に立っています。



初期のSDの場合、片面から2層のデータを読み出すことができなかつたため裏のデータを読み出すためにはピックアップを2個必要となっていました。5月に片面から読み出す方式を追加しました。このようにSDには現在1層、2層、4層、追記型、書き換え可能など6種類の方式が存在します。

このDVDですが、MMCDの発表が94年12月、SDの発表が95年1月とほぼ同時期に発表され、パソコン関連メーカーのMMCD支持表明、コンピュータ関連企業による要望の提出など色々な経緯があつて2つの仕様の差は徐々に縮まってきましたが、9月に規格を統一することになりました。その規格は、ディスクには2枚を張り合わせる東芝方式を、変調方式にはソニー方式を採用するという折衷規格でどちらといえはMMCD規格をSD規格が取り込んだとすることができます。この統一によって民生機器の出荷には勢いがつき、パソコンについても弾みがつきそうですが、実際は動画圧縮のMPEG2に対応したボードの出荷の目処が立っていない、DVDに対応したソフトの供給の環境が整っていない、ファイルフォーマットが不明確であるなどパソコンでDVDを使うようになるまではまだ暫くかかるものと考えられます。

(連載終了)

(情報誌トピックス)

○経コンビ 10月2日号

特集 エレクトロニック・コマース

世界の市場を情報システムが変える

→エレクトロニック・コマースとは、企業と消費者の間の経済活動をインターネットなどを利用することによって電子化することで、米国では既に始まり、日本でも実験に乗り出している

しかし、インターネットによるオンラインショッピングだけでなく、顧客情報、在庫情報などのインターネット上での関連付けによって、経済活動は大きく変化する

特集 分散システムの運用管理

市販ツールの組み合わせで簡単に実現

→ネットワーク管理や業務運用管理など分散システムを管理するツールを利用することによって管理ができる

○経パソ 10月9日号

特集 ユーザ本位の時代がやってきた

選ぶ知識と情報力を身につけるには

→急激な標準化によってパソコンの世界は「ユーザが主導権を持つ時代」を迎えようとしている

プロログ ユーザとパソコンの関係が変わる

1部パート1 私達はこんなパソコンが欲しい

落としても壊れない対衝撃型パソコン

ブロック交換で仕様を変えられるパソコン

パート2 パソコンの賢い選び方をモノにする

新機種登場は2月、6月、11月

オープン価格商品を安く買うテクニック

2部パート1 ユーザの声でメーカーが変わる

CD-ROM教則本でパソコンを独習しよう

パート2 人に優しい新インターフェース、登場間近

80グラムの超軽量・視入力ゴーグル

画面に押し付けた原稿を読み込める近未来ディスプレイ

現実とサイバー空間のつぎめをなくすバーチャルガイド

パート3 明日のパソコンを知るためのキーワード

マイクロソフトの秘密兵器“Blackbird”

パート4 サポートに過度な依存せず複数の方法を活用せよ

電話化からない率が激減した有償サポートの効用

3部パート1 ユーザを変貌させるインターネット

情報弱者にならないための心構え

- パート2 真・民主主義をもたらすホームページ
5万人の署名を集めた核実験反対WWW
- パート3 ようこそ私のホームページへ
野茂英雄投手を応援するホームページ
- パート4 30分でできる超簡単ホームページ制作術
- パート5 インターネット：情報入手と発信のための道具選び
- 企画 「私の欲しいこんなパソコン」コンテスト入選作発表
キーワードは「ホビー」「ホーム」「ホスピタリティ」

○経産省 10月9日号

- 特集 低価格パソコンの設計法
アジア製部品を使いこなす
→低価格パソコンにはアジア製の部品が不可欠だが、その多くは国内メーカーの要求水準を満たさず、設計基準の見直しが迫られている
- 1部 <アジアとの共生>
パソコンの回路設計や部品選定に新たな基準を設定
- 2部 <メインボード>
設計はアジアに任せる、ハンダ付けの品質にはこだわり
- 3部 <電源>
アジアに厳しい注文、漏れ電流はPCAT用の1/10以下に
- 4部 <CRTディスプレイ>
故障時の発煙を巡って悩む、コストにらんで許容する方向へ
- 特集 分散システムの構築が容易に
分散オブジェクト、通信機能が実用に
- 1部 <分散処理の基盤>
オブジェクトの利用インターフェース統一で分散システムの構築が容易に
- 2部 <CORBA>
異なるORB製品の相互接続を実現、OLE連携が次の課題
- 3部 <分散OLE>
分散通信機能を追加、Windowsの普及で実質標準を目指す

○経産省 10月号

- 特集 ポストFD、ポストCD-ROM
→パソコンの外部記憶装置の世代交代についての特集
- 第1部 記憶装置の“地殻変動”
記憶装置の“地殻変動”が始まる
→マルチメディアの普及に伴い大容量媒体の必要性が出てきている
- 第2部 ポストFDD
zipドライブ登場で火がついたポストFDDを巡る戦い
→記憶媒体としては限界となっているFDDの次は

第3部 ポストCD-ROM

DVDが規格統一、フォーマットは μ UDF

第4部 600Mバイト超のリムーバブルディスク

600Mバイト超は規格乱立、価格・性能で磁気方式優位

解説 Windows 95対NT 3.51構造と機能を比較

→最近のバージョンアップで差が縮まった両Windows、その差は16ビットコードの継承の度合による

新連載 Visual Basic 4.0入門

→32ビット時代の幕開け、開発ツールの本命登場

○ASCII DOS/V 10月号

特集 Windows 95テイクオフ Part I

黙って読めばびたりと分かるWindows 95

→Windows 95の最新状況の特集

特集 インターネット時代の高速通信機選び

28800bpsモデムとお手頃TAのすすめ

→最新機種22機種と比較特集

特別企画 Pentiumをおびやかす2人の強敵

Cyrix 5x86 vs AMD Am486DX4-120

→Pentium-75相当の性能を持つ互換CPUの比較

Cyrix 5x86はnoteGXに採用

付録 お楽しみCD-ROM Vol 2

Win95デモ

体験版、デモ版など

○DOS/V magazine 10月15日号

特集 95年秋・最新モバイルPC事情

CoverStory 緊急レポート!手のひらサイズのカラーモバイルPC

IBM Palm Top PC110

Part 1 理想のモバイルPCを追求する

→色々なPCが出てきている状態でどのように選択すればよいか

Part 2 最新モバイルPCを徹底評価

→noteSXを含む30機種の評価

Part 3 モバイルPCアシストウェア

→メモリを確保するソフト、省電力機能の有効利用、ディスク圧縮ソフト、PCカードなど

特集 Over 20インチ!大型ディスプレイを導入する

→低価格かによって手に入るようになった大型ディスプレイ、その選び方と導入について

CoverStory 大型ディスプレイはすべてのパソコンユーザに幸せをもたらすか

Part 1 カタログスペックを正しく理解するための基礎知識
Part 2 Over 20 インチ！ディスプレイ購入ガイド
FINAL COUNT DOWN Windows 95 への道 第3回
→ファイナルβ版徹底レポート
Test Labs PCカードサポートソフトのパフォーマンス比較
→PCM+を含むソフト比較
付録 オリジナルCD-ROM
Win 95 オートデモ他

○P.C. WAVE 10月号

特集 パーソナルGPSの構築

Part 1 ここまできたパソコンGPSの必携アイテム集

→華麗なる地図ソフトの世界、パソコンで使えるGPS機器など

Part 2 進化した「Dmapwin」で何が可能になったか？

→NIFTY-Serve上で公開されている「Dmapwin」の現状と今後について

Part 3 HP-LXとIPS-3000で構築するパーソナルGPS

→HPのパームトップとソニーのGPSレシーバを使った実験

Part 4 DGPSの基礎理論とIPS-3000を使った実験例

→単独測位の精度を向上させる技術DGPS (DifferentialGPS)の実験

Part 5 日本上空で通信を絶ったGPS衛星の「謎」が語るもの

特集 テープストリーマの選び方

→ハードディスクが1GBを越えるようになってきた現在、バックアップ装置としてのテープ装置を見直して見る

Part 1 バックアップメディアの問題点とテープドライブの各種規格

→QIC、DDS (4mm、DAT)、8mm (ビデオ) など

Part 2 デジタルビデオ規格「DVフォーマット」の動向

→新しいビデオとして発売されて来ているDVのテープの応用

Part 3 各フォーマットで代表的なストリーマを使ってみる

Part 4 今入手可能なテープドライブ4機種 of “素顔”

○LAN TIME 11月号

特集 回線まわりのトラブルに対処する

→エンドユーザ主導でPC-LANを導入した場合のノウハウ

Part 1 プロトコルを知りトラブルを減らす

→トラブルシューティングに必要なプロトコル解析のポイント

Part 2 アナライザをどう使うか

→市販アナライザによる対処方法

CASE STUDY NT、NetWare、UNIX混在の全社ネットワーク

→DISのネットワーク構築の概要